

わせだ未来ワークショップ 第6回BOSA Iカフェ - ペット防災セミナー -

開催日時：令和6年3月17日（土）14：00～16：10

開催会場：SATONOWAコミュニティハウス

講師：上野 貴子さん（ペット災害危機管理士、ドッグトレーナー、防災士ほか）

参加者：一般参加者14名、早稲田学区自主防災連絡協議会4名

協力：（株）トータテ都市開発

ペットとの同伴避難や在宅避難における備えなど、災害時に大切な家族であるペットと自分を守るために必要な知識を学び、早稲田学区におけるペット防災の現状を知ったうえで、ペット防災に関する活動を提案してもらうためのワークショップを開催しました。

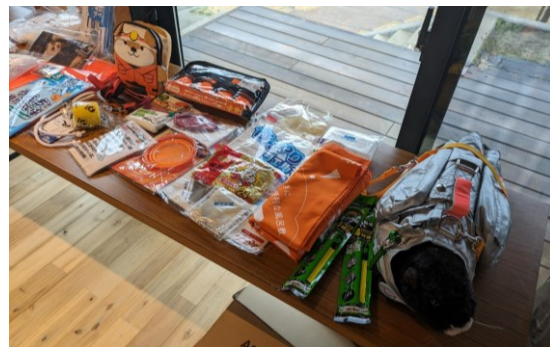
1. ペット防災の基礎講座（上野講師による講演）

「人とペットの防災ハンドブック」（発行：NPO法人ペット災害危機管理士会）を使い、主に以下の点について災害への備えなどについて講演いただきました。

- 1) 飼い主が無事でなければペットを守れない
 - ・まずは自助から
 - ・ペット情報カードの携行
- 2) ペットの防災対策
 - ・所有者明記の心がけ
 - ・ペットのしつけ（ハウスで過ごす、呼び戻しトレーニングなど）
 - ・ペット用の防災グッズ（備蓄品と持ち出し品）
- 3) 避難への備え
 - ・在宅避難のための備え
 - ・車中泊で気を付けるべきこと
 - ・一時預かり先の確保



上野講師の講演



ペット防災グッズの展示

2. 早稲田のペット防災を知る

早稲田学区のペット防災について、以下の点について説明しました。

- 1) 災害時の早稲田学区の避難先
 - ・大雨の時の避難先 … 早稲田集会所、早稲田公民館
 - ・地震の時の避難先 … 早稲田中学校
- 2) ペットの同行避難・同伴避難
 - ・早稲田学区の避難所では“同伴避難”が基本
 - ・各施設での同伴避難ができる場所
- 3) 車中泊避難をする時の注意点
 - ・車中泊避難をする時は避難所で可能な場所を確認
 - ・避難が長期化する時は情報や物資が受け取れるよう避難所で登録

早稲田学区のペット防災について

1. 災害時の早稲田学区の避難先
早稲田学区で災害が起こりそうな時、起こった時の避難先は、以下のとおりとなっています。災害の種類で避難先が異なるため注意してください。

- ❖ **大雨の時**… 早稲田集会所・早稲田公民館
- ❖ **地震の時**… 早稲田中学校

2. ペットの同行避難・同伴避難
早稲田学区の避難所では「**ペットの同伴避難**」が基本です。他の避難者の方々の状況、ペットの種類や性格などによってはご希望のペット区画に入れない場合がありますが、できる限り同伴避難に対応できるよう対処しますので、まずは同伴避難をしてください。

早稲田集会所 … では集会所の2階の一室がペット同伴区画になります
早稲田中学校 … では木工教室や金工教室がペット同伴区画になります

早稲田学区のペット防災説明資料（一部）

BOSA Iカフェ +(Meets) green Coffee

今年のBOSA Iカフェも広島市中区段原の“green coffee”さんに美味しいコーヒーを提供いただいた他、各種フレーバーコーヒーやフレーバーティー、体に良い果物と野菜のスムージーなど、充実したカフェメニューをご用意しました。



わせだ未来ワークショップ 第6回BQSA Iカフェ - ペット防災セミナー -

3. ペットと自分守るためにすべきこと (ワークショップ)

参加者が3つのグループに分かれ、災害時にペットが家族にいる時に困ること、不安なことについて意見交換を行い、その問題点を解決する方法を考え、提案内容を発表してもらいました。

〈 ワorkshopでの提案内容 〉

●グループA

問題点	問題点の解決方法
避難場所での生活	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所にペット用のドッグラン的なフリースペースが欲しい ・時間で犬・猫・避妊の有無など個別に使用できると安心
避難所へ行くまでの不安	<ul style="list-style-type: none"> ・避難所のタイムリーな現状がわかると判断しやすい
避難生活での飼い主の不安	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットとの同伴区画に誰か見守りの人がいると安心(交代制などで対応)



ワークショップの検討状況

●グループB

問題点	問題点の解決方法
避難所のペットの生活環境	<ul style="list-style-type: none"> ・イエローリボン(他の動物が苦手)を活用して他の人に周知 ・飼い主と共に生活できる様に種類別に区画を分ける ・病気持ちのペットは在宅になるので備えをしっかりとる
不在時に災害が起きた時の対処	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットを飼っていることを周囲に知ってもらい協力を得る
多頭飼育家庭の避難が難しい	<ul style="list-style-type: none"> ・在宅避難が基本となるので備えをしっかりとる



グループAの発表

●グループC

問題点	問題点の解決方法
ペットと避難者との関係	<ul style="list-style-type: none"> ・ペットが好きな同士で集まる機会を設けネットワークを作る ・自分でできる備えをしっかりとる
ペットの連れ出し	<ul style="list-style-type: none"> ・車中泊避難を選択肢に入れる
ペットの体調管理	<ul style="list-style-type: none"> ・日常からペットの様子を記録し異常を発見しやすくする ・病院に協力してもらい健康な時の体調を記録してもらう



グループBの発表



グループCの発表

4. 参加者プレゼント

参加者全員に災害時にも役立つペットの防災グッズをくじ引きでプレゼントしました

5. 参加者アンケート

今回のセミナー内容への評価や、個人的にペット防災で困っていること、わせだ自主防の活動などについてアンケートをしました



参加者プレゼント